

仲間が広がる
絆が深まる



支援金ご寄付のお願い

福島第一原発事故の被害から子どもたちを守るために2011年夏に実施した「ふくしまキッズ夏期林間学校」事業の成果を基盤として、NPO、行政機関や市民が参加し「ふくしまキッズ実行委員会」を結成、ふくしまキッズプログラムを実施してまいりました。

これまでに福島県内の子どもたち4,200人を日本各地で受け入れ、体験活動を実施してきました。最長30泊の長期にもわたるプログラムを続ける中で、子どもたちの成長はめざましく、教育プログラムとして進化してきました。また、参加する子どものみならず、受け入れ地のスタッフやボランティアの気づきや成長を促すプログラムであることも判明してきました。ふくしまキッズのプログラムは、関わる人々への教育プログラムとしても成果をあげております。

次の2015年夏プログラムが最後のプログラムとなります。その夏には初の海外プログラムドイツ、ザクセンプログラムの企画実施。また、10月にニューヨークと11月に福島での報告会も予定しております。

ふくしまキッズは立ち上げ当初より、5年で支援活動を終了すると決めており、これまで、世界各地からの支援金で活動を続けることができましたことに感謝しております。どうかふくしまキッズに参加する子ども達へ今後の成長を応援下さいよう、引き続き最後まで、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

ふくしまキッズ実行委員会 実行委員長 進士徹
(NPO 法人 あぶくまエヌエスネット 理事長)

●ご支援方法

①お振込み

支援金受付口座：東邦銀行 棚倉支店（店番号305）
普通預金 574540

口座名義：ふくしまキッズ実行委員会 実行委員長 進士徹
(カナ名義)：フクシマキッズジッコウイインカイ

②Yahoo!ポイント

1ポイント=1円としてご利用いただけます。Yahoo!インターネット募金よりご支援をお願いいたします。



ふくしまキッズの基本理念

ふくしまキッズは福島第一原発の事故により深刻な影響を受けている福島の子どもたちに、せめて学校長期休暇機関には放射能の心配をすることなく思いっきり遊び、子どもらしくのびのび過ごすことができる環境を提供することを基本的目的としています。また、同時に「ふくしまキッズ」の活動で子どもたちの「学びと育ち」を支援する各種教育事業を実施し、復興福島を担う人材を育成することを目的とします。

この事業計画に賛同いただいた福島県内在住の子どもたちを対象に、選考により参加者を決定いたします。「ふくしまキッズ」の活動では、世界中の方々からこの活動を支えていただくために支援金を募集しておりますが、保護者の皆様にも子どもたちの活動へ「参加費」としてご負担をお願いしております（ただし、生活保護家庭は全額無償としています。）

こうして、多くの皆様の支援のもと、本プログラムを継続的に実施することで、支援の輪を徐々に広めながら、「子どもを社会で育てる」という機運を高めていきたいと考えております。

事業実施にあたっては、受け入れ地で本プログラムの活動趣旨に賛同した方々と協働し、なるべく多くの団体や個人と協力をしながら運営しております。

●各プログラム参加者数・協力者数

■支援金募金者	17件
■参加ボランティア数	182名
■ホームステイ受け家族	21件
■協力・連携団体数	
NPO・NGO	11法人
地域協議会	6団体
企業	30企業
協会	1協会
大学・高等学校他学校関係	18校
財団	3団体
自治体	14自治体
その他	25団体

■各プログラム参加者数

北海道プログラム 大沼A 道南トリップコース (3/24-4/2)	22名
北海道プログラム 大沼B 牧場暮らしコース (3/24-4/2)	16名
北海道プログラム ゆうばりコース (3/24-4/2)	16名
あぶくまプログラム①コース (3/24-3/27)	21名
あぶくまプログラム②コース (3/28-3/31)	22名
あぶくまプログラム③コース (4/1-4/4)	22名
飛騨高山プログラム (3/25-4/3)	27名
富士山プログラム (3/25-4/1)	21名
金沢・白山麓プログラム (3/25-4/1)	12名
京都プログラム (3/26-4/4)	38名
長崎プログラム (3/25-3/30)	15名
合計人数	232名



連 営 体 制

■実行委員会委員長

進士徹

NPO あぶくまエヌエスネット理事長

全体統括・福島県内活動受入れ担当

■実行委員会副委員長

吉田博彦

NPO 教育支援協会代表理事

事務局長・支援金募集・涉外担当

■常任実行委員

宮本英樹

NPO ねおす理事

常任実行委員

安江こづゑ

NPO 教育支援協会北海道代表理事

常任実行委員

■実行委員

上田融

NPO ねおす理事

北海道受入れ担当

高橋忠明

NPO 教育支援協会東海

岐阜受入れ担当

村瀬容子

ホールアース自然学校

静岡受入れ担当

中嶋謙仁

ジロバタ自然学校（白山麓ジロバタ舎）

石川受入れ担当

藤原誉

田歌舎代表

京都受入れ担当

松永公隆

長崎純心大学教授

長崎受入れ担当

■監査委員

金野栄太郎

公認会計士

会計管理・決算管理担当

■支援委員 (50 音順)

玄侑宗久

作家・震災復興構想会議委員

ジョン・ギャスライト

中部大学教授・ツリークライミングジャパン代表

白石康次郎

海洋冒険家

田口ランディ

作家

寺脇研

京都造形芸術大学教授

戸塚隆

ジャーナリスト

中島岳志

北海道大学大学院法学研究科准教授

藤田保

上智大学教授

矢吹俊男

北海道公民館協会事務局長

湯川れい子

音楽評論家・作詞家

吉田研作

上智大学教授

■特別賛同人 (50 音順)

秋山豊寛

ジャーナリスト・宇宙飛行士・京都造形芸術大学教授

新井満

作家・作詞作曲家

鎌田實

医師・作家

小林武史

音楽家・ap bank 代表理事

坂本龍一

音楽家

西田敏行

俳優

日野原重明

聖路加国際病院理事長・日本音楽療法学会理事長

細川佳代子

NPO 勇気の翼インクルージョン 2015 理事長・公益法人スペシャルオリンピック日本名誉会長

吉永小百合





■特別支援団体

みんなで がんばろう ● 日本
公益財団法人東日本大震災復興支援財団



doTERRA®

3.11 チャリティコンサート
第4回 全音楽界による音楽会

イワモトアヤコ
WE21 サイワイ
ウエムラミチコ
M.dream
オクムラマサノリ
カナイマサル
カミムラエツコ
カラサワアキオ
カワシマアキラ
グレースブルームナカウエ
Global Giving
Dennis Baker
Edye Kamensky ※
匿名希望 1
Takeo Nagura
Tetsuya Ogawachi
Nathan Prziborowski
takayuki yoshida
Ryoji Sugiyama
Yasunari Saito
Mitsugu Tamaki
JP Bovaird ※
Mike Raggett
G Canard
Karthic Kumar
KOJI SATO ※
匿名希望 2
Koji Sampei
Shogo Shimamura
Hikaru Yamauchi
Gary Tregoning ※
匿名希望 3
Chris Bracken

Ed Korthof
Jun Hirai
Daisuke Tsukada
Yuko Fujii
Songs of Hope/ なでしこベーカリー
You can do it, Japan!
Louise Leon
Tamaki KIMURA
Kaoruko Ando
Chizuko Heyer
Ayumi Nakano
KOZUE YASUE
Naoko Noguchi
Hiroshi Takahashi
コバヤシタケシ・チカコ
サイトウルミコ
シオミサトシ※
シカマカオル
ユ) セイントアロー※
第4回全音楽界による音楽会 3.11 チャリティコンサート (募金箱)
タテオカケン※
匿名希望
トダサワミネコ※
doTERRA CPTG Essential Oils Japan 合同会社※
ナカジマトシコ
シャ) ニホンエンパワーメ※
東日本大震災復興支援財団
ヒマワリプロジェクト
ヒロヤマメンタルクリニック
ふくしまキッズ夢サポート事業
マークアキクサオフィス
マツカヨウコ

ヤフー (カ)※
ヤフーケッサイ※
ヤマモトコウジ
湯川れい子
横浜お囃子会
ヨシダショウコ
ヨシモトアキオ
ヨラマサオ
ライフカード (カ カ) ロッキングオンジャパン
ワタナベクミコ
■あぶくまプログラム
石田 和子
根本 浩伯
■金沢・白山麓プログラム
西田 栄喜
松野 洋・佳奈子
株式会社ホワイトリング
白山温泉郷 一里野高原ホテルろあん
■京都プログラム
西村トモキ
三岳ひとみ
野々下靖子
青木信雄
■長崎プログラム
米倉 幸生
山崎 友里加
学校法人 純心女子学園
長崎市立西浦上中学校成人一同
50音順 (敬称略)
期間 : 平成 27 年 1 月 1 日 ~ 4 月 30 日
※は複数回ご支援頂きました方



北海道プログラム 大沼コース

七飯町	運営支援
東大沼小学校	地域交流
東大沼町内会	運営協力
厚沢部ふくしまキッズ実行委員会	民泊・合宿協力
清和の丘クラブ	民泊・合宿協力
江差町子どもの健康を守り隊	民泊・合宿協力
北海道教育大学	ボランティアスタッフ派遣支援 運営協力・ボランティア スタッフ派遣
NPO 法人 ezorock	
JR 北海道	施設提供
NPO 法人ねおす	運営協力
NPO 法人大沼・駒ヶ岳ふるさと づくりセンター	運営協力
南北海道グリーン・ツーリズム 運営連合会	運営協力
大沼グリーン・ツーリズム推進協議会	運営協力
社団法人子どものチカラ研究会	運営協力
大沼ふるさとの森自然学校	運営協力
大沼流山牧場	運営協力
株式会社オンザウェイ	トランシーバー無償貸与
山口 みのる	地域協力
平野 まち子	地域協力
岡部 準子	地域協力
高島 美紀	地域協力
東 典子	地域協力
近藤 由美子	地域協力
内山 じゅんこ	地域協力
高島 康雄	地域協力
山崎 茂	地域協力
田口 由紀	地域協力
岩本 淳兵	地域協力
古川 貴大	地域協力
飛田 海里	地域協力
大島 智子	地域協力
川畑 雄二	B コース・プログラム協力
鶴田 恵理	B コース・プログラム協力
金森 春菜	B コース・プログラム協力
マーク・ギャニオン	メイプルシロッププログラム指導
大島 智子	煮干し、生わかめ
野中 麗	牛挽肉
横山 一康	米



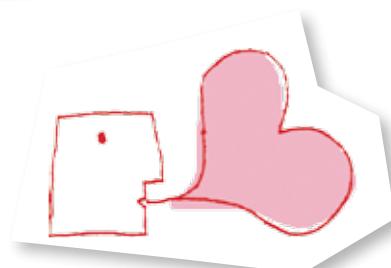
北海道プログラム ゆうばりコース

旭山動物園	入園料の減免
北海道教育大学	ボランティアの派遣・施設提供
札幌市教育委員会	スノーホッケー用具の貸与
NPO 法人北海道自然体験活動 サポートセンター	物品の貸与、ディレクター・ コーディネーターの派遣
三笠市教育委員会	地元交流企画の広報
岩見沢市教育委員会	地元交流企画の広報
栗山町教育委員会	地元交流企画の広報
夕張市教育委員会	地元交流企画の広報
旭川市	旭山動物園・旭川市科学館の 入館料減免
ザ・サン蔵人	お菓子の提供



あぶくまプログラム

ツリーカライミングジャパン	4月3日ツリーカライミング体験
おふくろの宿	入浴料金割引
ほっとはうすさめがわ	入浴料金割引
吉田 寿栄	玉ねぎ
明治安田生命、荻窪営業所	醤油、サラダ油



ご協力いただいた皆様

飛騨高山プログラム

一般社団法人ふるさと体験飛騨高山	民宿等の手配
朴葉荘	学生ボランティア宿泊提供
高山市教育委員会	ホームステイ協力
高山市教育委員会	スクールバス提供
高山市教育委員会	高山市内散策事前指導、参観施設無料提供
高山市教育委員会	熟議参加児童募集
高山市小学校長会	ホストファミリー募集、市内散策児童募集
各務原市少年自然の家	宿泊、野外炊事、クラフトを減免提供
ぎふ学生ボランティア地域活動ネットワーク推進協議会	ボランティア募集派遣
垂井っ子YAO (垂井町中学校生徒会)	垂井町での活動協力
垂井町立不破中学校	垂井町での活動協力
垂井町立垂井北中学校	垂井町での活動協力
垂井町教育委員会	垂井町での活動協力
垂井町小中校長会	垂井町での活動協力
中島 法晃	芸術体験指導
株シネマズギックス代表馬杉雅喜	映像編集
星野 陽子	垂井町での活動協力
山田 哲郎（元名古屋市教育次長）	名古屋での活動協力
名古屋市青少年宿泊センター	名古屋での宿泊提供
狂言師 野村 又三郎	名古屋・能楽堂での活動支援
株式会社オーシャングローバルネットワーク	名古屋での活動支援
高山岳城ライオンズクラブ	さるぼぼ製作、マジックショー
岐阜県教育委員会	後援
各務原市教育委員会	後援
垂井町教育委員会	後援
高山市教育委員会	協力



金沢・白山麓プログラム

石川県立白山ろく少年自然の家、スタッフのみなさん	滞在中の各種特別対応
酒屋 彌三郎	金沢市内見学時の昼食を提供（無償）
美川商工会	ふくさげ飾りづくり指導（割引）
石川県金沢城公園兼六園管理事務所	金沢城・兼六園入場料減免（無料）
まいどさん	金沢市内見学時ボランティアガイド1名派遣（無償）
北陸中日新聞社	活動に関する記事掲載
株式会社ホワイトリング	バスを特別料金にて提供
白山温泉郷 一里野高原ホテル ろあん	食事を特別料金にて提供
株式会社トスマク・アイ	新中宮温泉センター入浴料減免（無料）
農事組合法人 北辰農産	農作業体験への御協力、昼食を提供（無償）
木谷 一人	レクリエーション指導
劇団ねえむ 本倉 晶子・鳥毛 こずえ	影絵の上演とライアーライアによるライアーハーリング
農事組合法人 早崎農産 早崎 長人	食料品（米・漬物）提供
合同会社 菜友館	食料品（野菜）提供
トモファームあゆみ野菜 鍋嶋 智彦・亜由美	食料品（野菜）提供
うつろふ 北崎 友和	食料品（野菜）提供
北村谷 進	食料品（野菜）提供
匿名希望有 T	食料品（米）提供
有限会社 能登製塩	食料品（塩飴、にがり、わかめふりかけ、豆ごはんの素）提供
西山 喜一	食料品（温泉粥）提供



富士山プログラム

柚野小学校・柚野中学校	熱気球搭乗場所
妙泉寺	お守り
連成寺	ジュース
三澤寺	鐘つき
柚野郵便局	絵葉書・消しゴム
遠藤昭二商店	お菓子



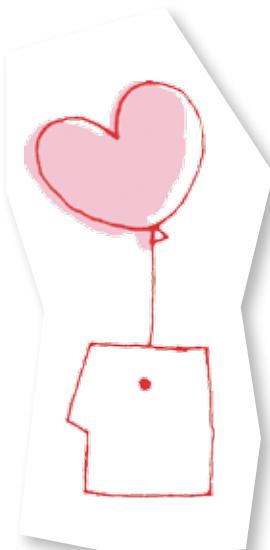


京都プログラム

田歌舎	スタッフ派遣・企画運営・宿泊割引・プログラム指導
特定非営利活動法人芦生自然学校	スタッフ派遣・プログラム指導
一般財団法人ポジティブアース ネイチャーズスクール	スタッフ派遣・ボランティアマネージメント
公益財団法人青少年野外活動 総合センター	体験指導・ボランティア派遣・宿泊割引
特定非営利活動法人 結芽	スタッフ派遣・プログラム指導
株式会社ココロ	スタッフ派遣・プログラム指導
ウェストジャパン	スタッフ派遣・プログラム指導
観光農園江和ランド	スタッフ派遣・宿泊割引
南丹市立知井小学校 及び 同 PTA 会員	グラウンド、教室の開放 交流会補助
田歌区	公民館利用・朝食提供
江和区	公民館利用・朝食提供
美山ふるさと株式会社	子どもたちとボランティア スタッフの入浴無料 2回
ホテル・ロッジ舞洲	宿泊割引
舞洲スポーツアイランド (ミズノグループ)	施設利用料・パークゴルフ利用 料免除
ウィラースクール Wielereschool Japan	自転車教室の提供
おもしろ農民倶楽部	ソーセージ ロースハム
外田養鶏場	卵
枕川 横	タオル
野口 昭	米
木村 彰宏	米
高野 恵子	朝食用のお味噌
高野 榮	奈良漬、おかき
知井小学校児童の保護者たち	ドーナツ・手作りパン・飴玉など
高野 敏子	巻寿司
株式会社大阪愛農食品センター	人参 タマネギ ジャガイモ 青菜
井栗 秀直	米
公益財団法人青少年野外活動 総合センター	たけのこ
南丹市教育委員会	後援
南丹市	後援
京都市	後援

長崎プログラム

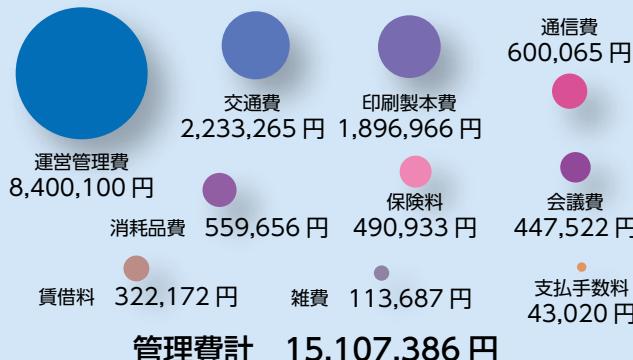
学校法人純心女子学園 長崎純心大学	協力金・ボランティア参加
国立諫早青少年自然の家	施設利用
中村 匠寛	野外炊飯指導
諫早市こどもの城	体育館利用
千々石観光センター	写真撮影
かづさイルカウォッチング	施設利用、団体割引
長崎セントラルサービス	バス利用
長崎市市民会館	お別れ会会場提供
学校法人純心女子学園 長崎純心女子高等学校	ボランティア参加
さくら食堂	お菓子プレゼント
浦上天主堂	被爆マリア見学
長崎県立総合体育館 (柔道場)	施設利用
ゆめタウン 夢彩都	募金活動場所提供
長崎県警察署	募金場所許可、提供
小浜マリンパーク	足湯、グラウンド利用
JR 長崎駅 かもめ広場	集合、解散場所
ファミリーマート大村大川田店	募金箱設置
米倉 幸生 (個人)	お菓子
国立諫早青少年自然の家	後援



会計報告

●当期収支差額 29,466,611 円 ●前期繰越収支差額 32,362,709 円 ●次期繰越収支差額 61,829,320 円

当期支出合計 75,233,917 円



プログラム運営費
41,624,358 円

旅費
17,350,531 円 人件費
1,151,642 円

事業費計 60,126,531 円

当期収入合計 104,700,528 円

ふくしまキッズ支援金
85,102,892 円

キャンプ参加費
19,591,000 円

● 受取利息 6,636 円

2015ふくしまキッズ春のプログラム運営全体組織図

実行委員会運営本部
全体計画の立案
予算立案
支援金の募集

支援委員

特別賛同人

運営事務局 NPO法人 教育支援協会 本部事務局内
支援金管理 広報情報発信 受付窓口 参加名簿管理
経理処理 各現地本部との連絡 HPの管理

福島事務局

NPO法人
あぶくまエヌエスネット

保険加入
送り出し体勢

長崎
現地
運営
プログラム

京都
現地
運営
プログラム

現地
運営
本部

富士山
現地
運営
本部

飛騨高山
現地
運営
本部

あぶくま
現地
運営
本部

北海道
現地
運営
本部

参加する子ども達 保護者

ふくしまキッズ実行委員会事務局（NPO 教育支援協会内）〒232-0024 神奈川県横浜市南区浦舟町 3-46 9 階
Tel : 045-243-3860 Mail : info@fukushima-kids.org HP : <http://fukushima-kids.org/>

FSC® 森林認証紙、ノン VOC インキ（石油系溶剤 0%）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されているグリーンプリントイング認定工場で印刷しています。また、読みやすさに配慮した書体を使用しています。



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



2015 ふくしまキッズ春のプログラム活動報告



金沢・白山麓プログラム

引き受け地支援金募金者数
参加ボランティア数
協力関係団体

4件
6名
12団体



富士山プログラム

参加ボランティア数
協力関係団体

5名
6団体



北海道プログラム(大沼コース)

参加ボランティア数
ホームスティ引き受け家族
協力関係団体

41名
1家族
21団体



北海道プログラム(ゆうばりコース)

引き受け地支援金募金者数
参加ボランティア数
協力関係団体

1件
21名
6団体



プログラムの活動内容

●農作業のブティお手伝いで恩返し
子ども達の作った小さな田んぼの稻の苗が、白山麓とふくしまをつなぐ永遠のかけ橋として育ちます。

●春を呼ぶふくしま贈りり・南天の枝に、難が去る思いを込めて9体の表を飾りつけた家族へのお土産とピエロのストラップを作りました。

●おもいきり雪遊びを楽しんだあとでは動物探し、カモシカ、イノシシ、猿、イヌワシなどを見つけました。

長崎プログラム

引き受け地支援金募金者数
参加ボランティア数
ホームスティ引き受け家族
協力関係団体

4件
42名
6家族
4団体



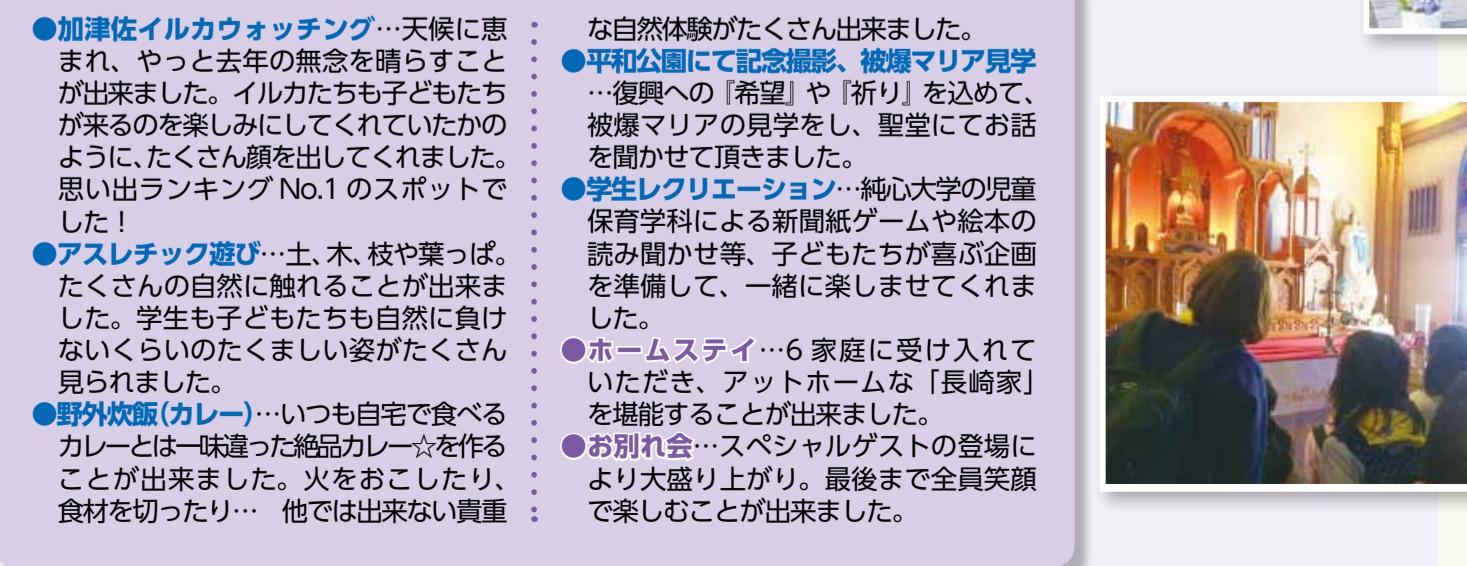
プログラムの活動内容

●加津佐伊カルウォッチング…天候に恵まれ、やっと去年の無念を晴らすこと出来ました。イルカたち子どもたちが来るのを楽しみにしてくれていたかのように、たくさん顔を出してくれました。思い出ランキングNo.1のスポットでした!

●アフレック遊歩…土、木、枝や葉っぱ、たくさんの自然に触れることが出来ました。学生も子どもたちも自然に負けないくらいのたましい姿がたくさん見られました。

●野外炊飯(カレー)…いつも自宅で食べるカレーとは一味違った絶品カレーを作ることが出来ました。火をおこしたり、火では出来ない貴重

食材を切ったり…他では出来ない貴重



京都プログラム

引き受け地支援金募金者数
参加ボランティア数
協力関係団体

5件
29名
21団体



プログラムの活動内容

な自然体験がたくさん出来ました。
●平和公園にて記念撮影、被爆マリア見学…復興への希望(や)祈りを込めて、被爆マリアの見学をし、聖堂にてお話を聞かせて頂きました。
●生徒レクリエーション…純心大学の児童保育学科による新聞紙ゲームや絵本の読み聞かせ等、子どもたちが喜ぶ企画を準備して、一緒に楽しませてくれました。
●ホームステイ…6家庭に受け入れていただき、アットホームな「長崎館」を堪能することができました。
●お別れ会…スマイルグレードの登場により盛大に開催。最後まで全員笑顔で楽しむことが出来ました。

●ふれあい祭り…丸太のアスレチックやボーゲンでの

狩猟体験など、美山ならではの体験ブースが目白押しでした。
●フリープラン…美山でやり残したこと提案して、ゆとりある時間を過ごしました。
●大阪見学…USJにて立ち寄り、思い思いにお土産を選びました。
●パラグライダー＆バーチカルゴルフ…風が強かったおかげで、例年以上に長い距離、時間を滑空できました。
●たけのこ掘り…この竹の皮を使ってお墨からは班ごとにオリジナル料理を作りました。
●振り返り、修了式、出席…9日間の振り返りをスライドショーも見ながら行いました。

飛騨・高山プログラム

引き受け地支援金募金者数
参加ボランティア数
ホームスティ引き受け家族
協力関係団体

1件
21名
14家族
34団体



プログラムの活動内容

●野外炊事…カレーとご飯をつくりました。
●高山市内散策…高山の小学生が案内してくれました。
●伊木山探検…ブループで登山をしました。
●トヨタ自動車工場見学…自動車の整備工程を見学しました。
●地下鉄移動体験…切符を自分で買い、改札を通しました。
●グラフト製作…病のスプーンを木の枝で作りました。
●ホームステイ…小学生の家庭へのホームステイを行いました。
●さるばば製作…飛騨高山の民具を製作しました。

あぶくまプログラム

引き受け地支援金募金者数
参加ボランティア数
協力関係団体

2件
17名
4団体



プログラムの活動内容

●山越遊び…野原、小川、裏山での基地作り、もの作り、川虫捕りなど楽しめました。
●ボルダリングとボール遊び…ウォールクライミングやバスケットボールなどで遊びました。
●音遊び…ハーブやベーゴマなど楽しめました。
●生活の仕事…食作り、動物の世話、畑仕事、薪割りなどを体験しました。
●共同生活…大人も子どもも区別なく、自分から共同生活を作り上げました。